



日本アマチュア無線連盟



第41回JARL茨城県支部賀詞交歓会  
於：令和7年1月18日 いこいの村溜沼

写真提供；  
古河クラブ杉山氏より



土浦アマチュア無線クラブニュース 令和7年 3月号

# おしらせ

事務局 JH1WGP 大木 武

## 令和6年度総会のお知らせ

令和6年度土浦アマチュア無線クラブ総会及び

土浦・牛久レピータ管理団体の総会を開催します

- ・日時 : 3月23日(日) 午後1時30分～
- ・場所 : 新治地区公民館 土浦市藤沢 982 【TEL】029-862-2673
- \* 総会出欠について (会報郵送の方: 葉書同封、電子メールの方: 往復葉書)  
欠席の方は委任状にご記入の上、総会前日までに必ず届くようお願いします。
- ・終了後、土浦・牛久レピータ管理団体の総会を開催します
- \* 会費納入について  
総会会場にてお受けします。その他は、役員経由、または次の口座に振り込み下さい。

### \*土浦アマチュア無線クラブ(年会費 3,000円)

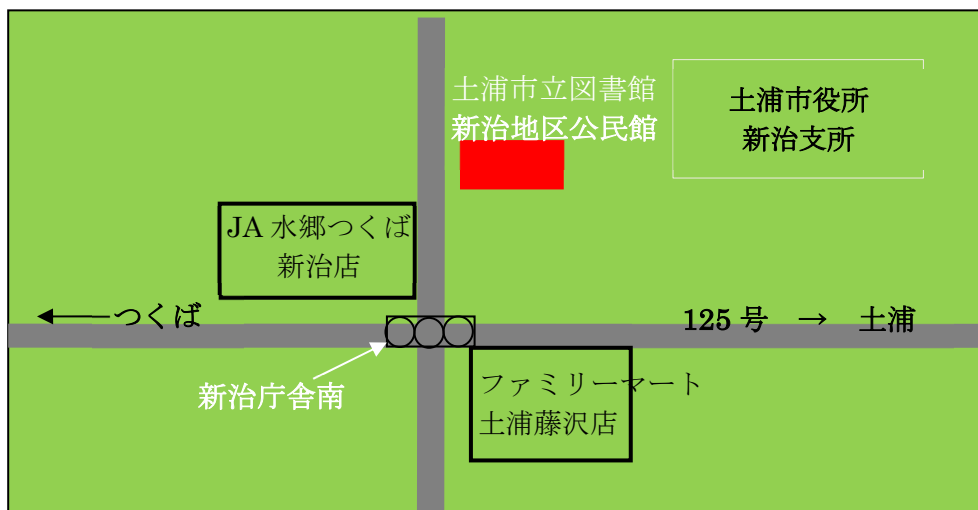
- ・水戸信用金庫土浦支店 普通 1000174  
土浦アマチュア無線クラブ 代表者 矢口 蕃 (ヤグチ シゲル)

### \*土浦・牛久レピータ管理団体(協力費 年1,000円)

総会のお知らせに振替用紙を同封しています。

- ・ゆうちょ銀行(振替にて送金となります)  
口座記号番号: 00320-2-35649 加入者名: 土浦・牛久レピータ管理団体
- ・手数料は本人負担です。出来る限り役員経由で現金での受け渡しをお願いします
- ・総会等での入金の場合には、振替用紙を忘れずにご持参ください

## \*\*\*\*\* 総会会場案内図 \*\*\*\*\*



## チェックメイトキング!

JR1RMS 池田孝博

皆さんお元気ですか？

今回は BC611/SCR536 という軍用無線機をご紹介します。本機は数年前にヤフオクで入手したものです。



第二次世界大戦勃発直後の 1940 年にアメリカのガルビンマニユファクチャリング社によって開発され、翌年からアメリカ陸軍に配備されたもので、13 万台以上が生産されたそうです。当時は持ち運べる背負い式の無線機(SCR300)がウォークーキーと呼ばれたのに対して、片手で操作できる本機はハンディトーカーと呼ばれたとのこと。仕様は周波数 3.5~6MHz、送受とも水晶制御で 50 波の内の 1 チャンネルを使用、AM 変調で出力 360mw、真空管 5 球(電池管)で、受信部は高 1 中 1、低周波 2 段増幅、送信部は発振、電力増幅と低周波増幅 2 段で変調、大きさは 32×9×8cm 位、本体重量 1.8kg 程で防水構造です。交信可能範囲は陸上 1 マイル、海上 3 マイル。

特筆すべきはその技術で、受信時の高周波増幅、周波数変換、低周波増幅回路が送信時にはそれぞれ電力増幅、発振、変調に使用され真空管 5 本の内、中間周波増幅を除く 4 本が常に働くという極めて合理的な設計になっています。そのため切り替え箇所が多いのですが、大きめのプレストークスイッチを押すとスイッチ基板全体がスライドして切り替わるという驚くべき構造になっており、操作部分はこのプレストークスイッチしかなく、ボリュームはありません。ロードアンテナを伸ばしきると電源スイッチが入る仕組みです。この無線機は'60 年代のアメリカのテレビドラマ「コンバット」にたびたび登場します。

タイトルの「チェックメイトキング」はその交信時のコールサインですが、この番組を白黒テレビで毎週楽しみに観ていた私にとっては今にも「チェックメイトキング」が聞こえてきそうです。

戦後は各国でライセンス生産され、日本でも自衛隊や警察で使われました。その後は一時期アマチュア無線でも使われたようですが、後に 3A5 という真空管 1 本のトランシーバーがとって代わったようです。私が中学生の頃までは秋葉原のジャンク屋でも見かけました。

80 年以上も昔にこれほどの無線機を開発したアメリカという国の技術力、工業力には驚くばかりです。日本のゼロ戦には超再生式の無線機が積まれていたと聞いたことがあります、日本はよくこんな国と戦ったものです。

なお、開発したガルビンマニユファクチャリング社は戦後モトローラと社名が変わります。(CQ 誌 2019 年 11 月号に紹介あり)

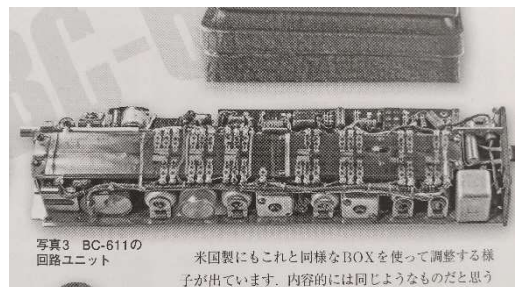


写真3 BC-611の回路ユニット

米国製にもこれと同様なBOXを使って調整する様子が出ています。内容的には同じようなのだと思う

## 【レポート短信】

JH1WGP 大木 武

### オノウエ印刷、「QSLカード」印刷事業を2025年1月で休止 (hamlife.jp より抜粋)

「カラー写真 QSL カード」の印刷でアマチュア無線家に著名な株式会社オノウエ印刷（長野県諏訪市）は、2024年10月から印刷通販事業の窓口業務を、分社化した別会社（株式会社ぷらご企画）に移管していたが、2025年1月28日の入稿分をもって、すべての印刷通販事業が休止になった。再開見込みは明らかになっていない。これにより1970年代から続いてきた QSL カード印刷も発注ができない状態になっている。

### ハム人口 136 万局数から 34 万局数へ(CQ誌 2025/1 より抜粋)

アマチュア無線局は、1995年に136万局数台のピークから2024年には35万局数台へと約1/4に減少している。またアマチュア無線家の高齢化（免許人の約60%が60歳以上、19歳以下は0.7%）もあり、周辺機器メーカーの廃業や無線機ショップ閉店のなど日本全体で高齢化が進行していますね。。。。。

### World Wide Award 2025 (1月1日～31日間)



世界規模で交信してオンラインで賞状がもらえるイベントです。1交信 CW は10点、SSBは5点、RTTYは4点、デジタル系なら2点で、バンドごとに得点され100点たまると賞状がもらえる。当局は1月中旬頃に存在を知ってポロポロと FT8 で始めました。100点を超えたのでオンラインで賞状がゲット出来ました。結果は、日本では 607/7,760 世界では 17,630/154,355 番目でした。交信終了ごと即ランキングが表示されるのがいいですね。次回頑張ろう！

### 新システムに移行後の電波利用電子申請準備

JA1PBV 伊藤さんが、当クラブ会報先月号（2025.2月号）に新システムで電子申請が出来るように準備を、との記事を見て早速、新システムへの移行をトライしてみました。既に新システムになっているので、今までの ID、パスワードは使えない、新たに発行してもらいます。そのまま過去のデータが引き継がれるのかなと思いきや、それは甘かったですね。データを引き継ぐには、今までの ID、パスワードが必要でした。四苦八苦したのは、JA1PBV 局と同様でした。まだ移動局、固定局、夫々令和9年、10年と先はありますが、皆さんも早めの準備を。。。

~~~~~  
皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

|                                              |                     |                   |
|----------------------------------------------|---------------------|-------------------|
| 令和6年度 第 12 号                                 | 通巻 592 号            | JARL 登録番号 14-1-18 |
| 発行日：令和7年 3月 1日                               | 発行者：土浦アマチュア無線クラブ事務局 |                   |
| オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9:00～ 土浦レピータ (439.70MHz) |                     |                   |